



6 故障かな？と 思ったときは

OSを動作させるために必要なファイルが破損した場合の対処方法を始め、本装置に障害が発生した際の対処方法について説明しています。

システムの修復

ディスクに障害が起きたときのRAID復旧手順については、第4章の「Linuxのセットアップ」(4-1ページ)を参照してください。



- ハードディスクドライブが認識できない場合は、システムの修復はできません。
- この設定を実行するには、root権限のあるユーザでログインしなければなりません。

ブート時にfsckが起動し、途中で停止してしまった場合は、fsckを各mdデバイスに対して試みてください。

```
# fsck -y /dev/md*  
*:md番号
```

トラブルシューティング

装置に障害が発生した際の対処方法について説明します。

EXPRESSBUILDERについて

EXPRESSBUILDERからExpress5800/ftサーバを起動できない場合は、次の点について確認してください。

- ☐ POSTの実行中に「EXPRESSBUILDER」CD-ROMをセットし、再起動しましたか？
→ POSTを実行中に「EXPRESSBUILDER」CD-ROMをセットし、再起動しないとエラーメッセージが表示されたり、OSが起動したりします。
- ☐ BIOSのセットアップを間違えていませんか？
→ Express5800/ftサーバのBIOSセットアップユーティリティでブートデバイスの起動順序を設定することができます。BIOSセットアップユーティリティでDVD-ROMドライブが最初に起動するよう順序を変更してください。
＜確認するメニュー: 「Boot」＞

EXPRESSBUILDER実行中、何らかの障害が発生すると、次のメッセージが表示されます。エラーコードを記録して保守サービス会社に連絡してください。

メッセージ	原因と処理方法
This machine is not supported.	EXPRESSBUILDERの対象マシンではありません。対象マシンで実行してください。
NvRAM access error	不揮発性メモリ(NvRAM)にアクセスできません。
Hard disk access error	ハードディスクドライブが接続されていないか、ハードディスクドライブが異常です。ハードディスクドライブが正常に接続されていることを確認してください。
The system-specific information does not exist on the baseboard. Please restore the backup data or write the data by using [System Information Management] of the Off-line Maintenance Utility. Only the authorized personne are allowed to do this operation.	マザーボード交換時など、EXPRESSBUILDERが装置固有情報を見つけられない場合に表示されます。保守員はオフライン保守ユーティリティを使用して情報を書き込んでください。

この他にもシステム診断を実行したときに障害を検出するとエラーメッセージが表示されます。表示されたメッセージをメモし、保守サービス会社までご連絡ください。

～Memo～